

130

2008-1-5 0:26

Re: あけましておめでとうございます。

●●さん、ありがとうございます。

私も同感です。

「担当になられる方の力量に掛かって来る」と思います。推進ですからインセンティブとある程度の強制力がないと、数値は上がらないでしょうね。ともかく、「権限を持って取り組むこと」を期待したいです。もちろん独裁・独断は望みませんが、いま、電子政府構想という新しい世界を構築しようとする以上、当初は「ある程度の権限」を持っていただきたいですね。特に、旧態依然の省庁の垣根を越えて、仕様等を統一化するためには。

さて、電子申告の現場では本日大きな変化がありました。

ずっと課題であった、IDのオンライン即時発行ができるようになりました。民間では当たり前なんですが、これが大きなネックで待ち望んでいました。

だから、本日、まっ先に「開始届」やりました。

この1月4日も、制度が大きく変わる日と考えて、新物好きの私としては、ID（利用者識別番号）がどれくらいのタイミングで来るかの体験したかったのです。

打てば響く感覚で、1秒とかからなかった。

即ち、ID（利用者識別番号）と本暗証番号（こちらから送ったの）が戻りました。そこでついでに、法人の設立届けもすべて電子申告しちゃいました。業務の効率化がまたできたような気がします。

平成16年から考えると、隔世の感もあり、大いに感動しました。これで、今年度も少しは利用者増えるでしょうね。

一方、公的個人認証の取得問題は、思惑が狂うでしょうね。納税者の皆さんこれから集中するというのに、市役所窓口の対応はいまだに悪いそうです。こち

らでは評判が悪すぎます。このままでは、500円控除での推進策はあまり成果が出ないと読んでいます。それより、会計事務所の業務効率化と、経費削減。この線で今年は講演していきます。

公的個人認証に関しては、本日、年初の事務所食事会でわが事務所のスタッフからあれこれ意見をもらいました。いいたい放題ですが。

- ・サラリーマンは土日でないと役所にいけるわけがない。
- ・ご主人は仕事で忙しいのだから、奥さんか代理で取得できる人か方法を認めないと無理。
- ・500円1回限りのためにやる方はいない。毎年なら考える。
- ・公的個人がほかで使えない以上とる意味もない。
- ・3年ごとの更新が必要なら意味がない。
- ・カードに国がらみのすべてのコンテンツが入ってれば良いのに。
- ・国民全員に無料で配布して、更新も無料で始めて控除制度を設けるべきで、本末転倒している。
- ・役所の窓口で取得のためにそんな時間を使える人は暇人でしょう。
- ・リーダライタの意味がわかる方がどれだけいるのでしょうか。
- ・5万円なら必死になる人は多いでしょうね

等等。

番外：事務所職員は全員500円還付して、「還付飲み会」をしよう！

わがスタッフもなかなかいいます。最前線で電子申告してますからね。ごもっともです。私が言わせてるわけではありません。現場の素直な意見です。